

国における再エネ関連委員会等開催状況（2024.6月分）

月日	内 容
6/4	<p>2024 年度夏季の自然災害に備えた電気設備の保安管理の徹底について</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2024/06/20240604-2.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電気設備の保安管理 夏季の自然災害に備え、電気工作物の入念な点検を実施するとともに、必要に応じて電気工作物の設置者に対し、補強や補修、修理について指示や助言をするなど、電気設備の保安管理について徹底することを求めます。
6/13	<p>総合エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第 63 回）</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/063.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エネルギーミックスの進捗状況(関係省庁ヒアリング)
6/19	<p>第 2 回 次世代型太陽電池の導入拡大及び産業競争力強化に向けた官民協議会</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/energy_environment/perovskite_solar_cell/002.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代型太陽電池の社会実装に向けて
6/21	<p>総合資源エネルギー調査会省エネルギー・新エネルギー分科会再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会洋上風力促進ワーキンググループ 交通政策審議会港湾分科会環境部会洋上風力促進小委員会 合同会議（第 25 回）</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/yojo_furyoku/025.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第 2 ラウンド公募における事業者選定の総括等
6/21	<p>洋上風力産業の人材育成の推進について</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/press/2024/06/20240621003/20240621003.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経済産業省は、洋上風力発電に関わる事業者が新たに立ち上げる「洋上風力人材育成推進協議会（略称：ECOWIND(エコウィンド)）」と連携し、ECOWIND が行う産業界と教育・研究機関とがタッグを組んで推進する人材育成活動を、支援していきます。
6/27	<p>忘れてないで！電気主任技術者への事前相談</p> <p>出典：独立行政法人製品評価技術基盤機構ウェブサイト https://www.nite.go.jp/data/000154560.pdf を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3 年間で 1 2 名の感電死亡事故が発生 <p>※トピックスにポイントを記載</p>
6/30	<p>『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告</p> <p>出典：東北電力 NW ウェブサイト https://setsuden.nw.tohoku-epco.co.jp/common/demand/seigyo_shiji_tounen.pdf を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 直近の情報 ・直近の情報：東北電力 NW の出力制御は東北エリアで、6 月初めに 2 回の指示があり、実績として 1 回行われたが、それ以降の出力制御指示はない。

※青文字部分を Ctrl キーを押しながらクリックするとリンクされます

再エネ等動向調査(R6.6) トピックス

忘れないで！電気主任技術者への事前相談

出典：独立行政法人製品評価技術基盤機構ウェブサイト

<https://www.nite.go.jp/data/000154560.pdf> を基にして作成

● 3年間で12名の感電死亡事故が発生

●独立行政法人製品評価技術基盤機構 [NITE(ナイト)] は、電気事業法に基づく電気工作物(発電、変電、送電、配電又は電気の使用のために設置する工作物)に関する事故情報データベースを用いて、2020年度から2022年度までの「電気工作物に係る感電死傷事故」の詳細分析を行いました。その結果、分析を行った3年間で、**感電死亡事故が12件発生**しており、うち9件においては、被害を負った作業者が電気主任技術者等の責任者に事前に連絡を行わずに、作業を行った際に起こったことが分かりました。



[図1] キュービクル(高圧受電設備)



[図2] 受電室の感電死傷事故のイメージ

●電気主任技術者は、キュービクルや受電室等を施錠し、取扱者以外の者が出入りできないよう徹底して下さい。

■管理者（電気主任技術者）や設置者側の安全対策

①作業者に作業内容に関するルールを徹底する指示をしてください。

作業内容に関するルールが無い場合は、ルールを作成し遵守するように徹底させてください。

②予定外作業は実施させない、単独での作業を避ける、安全教育実施など、組織的に実施する安全対策について検討してください。

③充電部に保護カバーを取り付ける防護措置の実施など、設備面の安全対策について検討してください。

④センサー類や常時監視システムの稼働など、作業者による現場での直接の点検作業を減らす新技術(スマート保安技術)の導入について検討してください。

●作業者の皆様は、特に予定外の作業を行う際には必ず事前に電気主任技術者に相談するようにしてください。

■作業者が行う安全対策

①作業を行う際は、事前に電気主任技術者等の責任者に作業内容を相談の上、安全に関するルールの確認や助言を受けた上で行ってください。

②思いつきによる予定外作業は行わないでください。

③常に検電器を所持し、作業前には必ず検電の実施を徹底してください。

④絶縁用保護具を着用し、肌の露出が少ない服装を心がけてください。

⑤作業手順・作業方法を正しく理解した上で作業を行ってください。

⑥体調管理を徹底し、体調不良時の作業は避けてください。

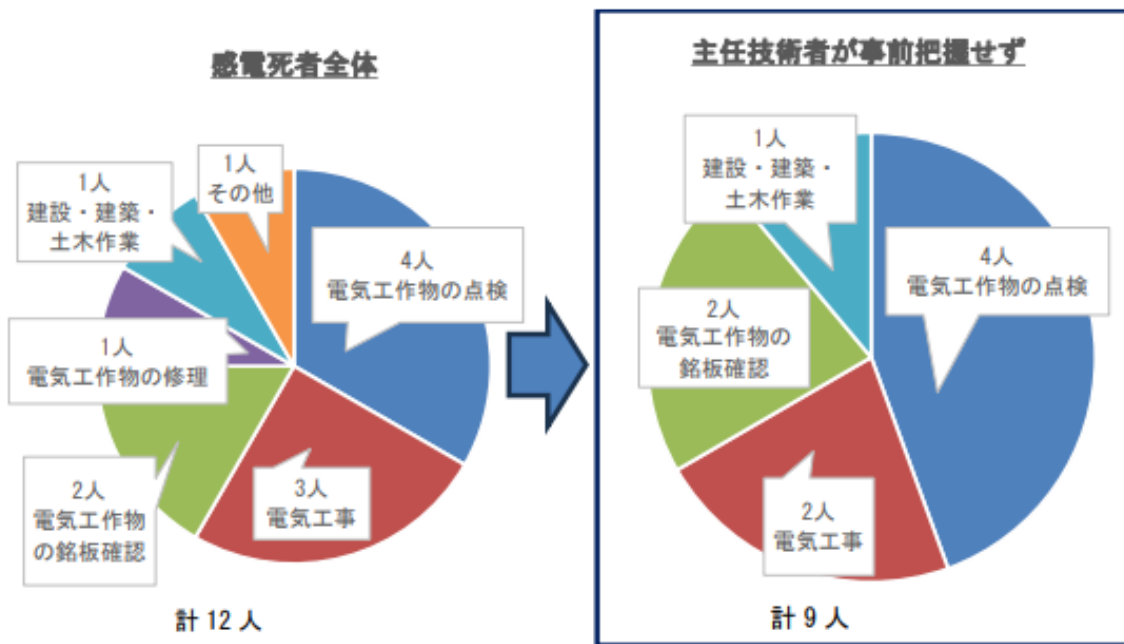
⑦自分のペースで焦らずに作業することを心がけてください。

⑧通電中の「電気工作物の点検」作業時の事故が多くなっています。

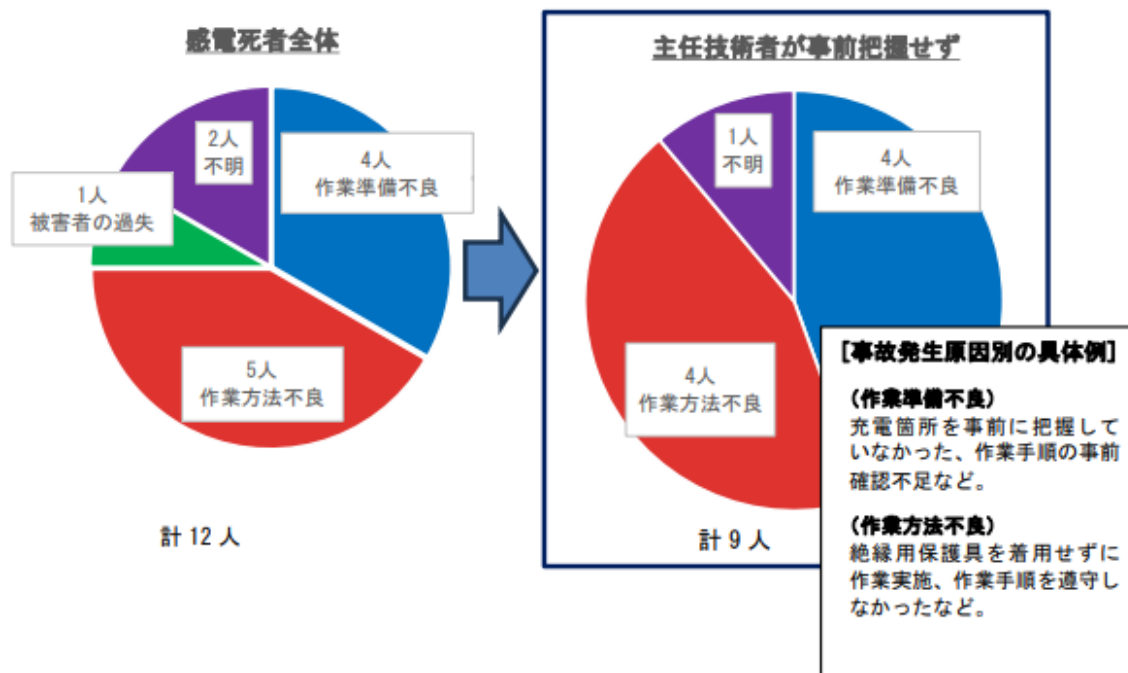
点検を行う際は十分注意して作業を行ってください。



[図3] 検電のイメージ



[図 4] 作業内容別の感電死者割合 (2020~2022 年度)
(左:感電死者全体、右:主任技術者が事前把握せず)



[図 5] 死亡事故の原因 (2020~2022 年度)
(左:感電死者全体、右:主任技術者が事前把握せず)

● 感電死傷事故を防ぐためのポイント

感電死傷事故の発生を未然に防ぐためには、管理者(電気主任技術者)や設置者が行う設備面の安全対策、組織的な安全対策、さらには、作業員個人が行う安全対策が重要です。
事故の未然 防止に係る取組の徹底・強化をお願いいたします。